

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市とどろきアリーナ	評価対象年度	平成23年度
事業者名	川崎市スポーツ協会・三井物産ファシリティーズ共同事業体 <構成団体> ・公益財団法人川崎市スポーツ協会(平成23年11月1日 財団法人川崎市体育協会から社名変更) ・三井物産ファシリティーズ株式会社(平成23年9月1日 アーバンプラス株式会社から社名変更)	評価者	中原区役所まちづくり推進部 地域振興課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	中原区役所まちづくり推進部地域振興課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																					
	8,512	38,286	53,175	33,859	47,182	53,143	42,849	58,092	47,360	51,377	57,077	71,961	562,873																					
収支実績 (単位:千円)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">収入</td> <td>指定管理委託費</td> <td>315,548</td> </tr> <tr> <td>利用料金収入</td> <td>77,220</td> </tr> <tr> <td>事業収入他</td> <td>13,552</td> </tr> <tr> <td>収入計</td> <td>406,320</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">支出</td> <td>人件費</td> <td>167,662</td> </tr> <tr> <td>委託費</td> <td>95,619</td> </tr> <tr> <td>その他経費</td> <td>142,325</td> </tr> <tr> <td>支出計</td> <td>405,606</td> </tr> <tr> <td colspan="2">収支差額</td> <td>714</td> </tr> </table>													収入	指定管理委託費	315,548	利用料金収入	77,220	事業収入他	13,552	収入計	406,320	支出	人件費	167,662	委託費	95,619	その他経費	142,325	支出計	405,606	収支差額		714
収入	指定管理委託費	315,548																																
	利用料金収入	77,220																																
	事業収入他	13,552																																
	収入計	406,320																																
支出	人件費	167,662																																
	委託費	95,619																																
	その他経費	142,325																																
	支出計	405,606																																
収支差額		714																																
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ教室の参加者へのアンケートや、「館長へのひとことBOX」、利用者懇談会の開催など、利用者の声に耳を傾け、常にサービスの向上・改善に配慮している。 ■利用提供に際し、利用団体の利用時間延長などの要望に柔軟な対応を行っている。 ■トレーニング室の利用提供について、初心者講習の受付方法の改善や新しいマシンの導入、体力測定の新メニュー追加などにより、利用者のための工夫を行っている。 ■急遽、震災避難所としての役割を平行して受け持つ中、避難者を配慮して、事業の変更・延期、工事点検日の日程変更、施設利用の際の無料サービスなど、可能な限りの対応を行なった。 																																	

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階 (加点割合)	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	5	3(0.6)	3
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由)	事業計画に基づいた施設の運営がなされている。震災避難所の指定により、使用可能な施設が制限される中で、空きスペースの活用等により、当初計画どおり各種教室を行なうなど、市民のスポーツ活動に影響が極力出ないよう努めた。			
管理業務の実施状況	維持管理等の再委託	施設利用提供に支障をきたすこと無いう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービスの向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	5	4(0.8)	4
	人員配置	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備され、円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	5	3(0.6)	3
	人材育成	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	5	4(0.8)	4
	(評価の理由)	事業計画に基づいた管理業務の実施がなされている。施設利用者に対し各種アンケートを行い、広報手段の検討を重ね、利用者の増加につなげた。また、稼働率の向上にも積極的に取り組んでおり、利用促進の成果をあげた。危機管理面では、数ヶ月にわたりアリーナが本市の避難所として稼働する中で、避難所の円滑な運営のため、柔軟な事業の変更等によりアリーナの体制整備を行い、利用者や避難者双方にとって、最も有益な方策を模索してきたことは、大きく評価する。			

事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	5	3(0.6)	3
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業が実施しているか。	5	3(0.6)	3
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	5	4(0.8)	4
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	5	3(0.6)	3
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	5	3(0.6)	3
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	5	3(0.6)	3
	総合型地域スポーツクラブの支援	総合型地域スポーツクラブの活動支援を行っているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由) 事業計画に基づいた事業の実施がなされている。 なお、東日本大震災の発生に伴う避難所の設置により、事業等の中止や利用者の大幅な減少があったものの、これは想定外の事象として考慮する。 また、幅広い年齢層に対応するため、創意工夫により各種スポーツ教室を実施し、多数の参加につなげ、生涯スポーツの振興を図った。地域の指導者の研修や保育ボランティア養成講座を実施し、かつ民間スポーツ施設と連携した教室事業を開催するなど、地域スポーツの核となる施設として、地域コミュニティの推進に役割を果たした。 また、中学校の職場体験授業や大学の社会教育実習生を受け入れるなど、社会的貢献も果たしている。				
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか	5	3(0.6)	3
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由) 予算と決算の比較増減があるが、単年度内で調整し、適正に執行している。				

4. 総合評価

評価点合計	63	評価ランク	C
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。 震災の影響を多く受けながら、創意工夫を凝らしたスポーツ教室の開催やトレーニング室の受付方法の柔軟な変更、より利便性のある個人利用券の改善など、さまざまな努力により利用者減少対策を講じ、前年度以上の利用者があったことは高く評価する。 また、各種研修・講習会の実施に加え、学校と連携した次世代育成支援の取組なども精力的であり評価する。 さらに、避難所として長期にわたり利用されたが、避難所の設置及びその後の運営にあたっては、本市に協力的であり、その点も高く評価する。</p>
--

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

<p>今後も、利用者のニーズに応じつつ、幼児から高齢者まで市民誰もが地域で気軽にスポーツを楽しめる拠点として、生涯スポーツを通じたまちづくりを目指すとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努めること。 また、公平で公正な利用を確保しつつ、経済性にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めること。 具体的な取り組みとしては、稼働率の戻りが遅れている施設の改善、年末年始の営業業務の改善、スポーツサウナの有効利用促進、より利用しやすいホームページづくり、さらなる親切丁寧な市民対応のための接客研修等の実施、区内全ての総合型地域スポーツクラブの設立支援・活動支援について、より一層の成果を期待したい。</p>
